

—すべての人をプレイヤーに—

Dentsu Lab Tokyo 「ALL PLAYERS WELCOME」プロジェクト

3月19日(日)開催の新感覚サーカスショー「ようこそ SLOW CIRCUS の世界へ」にて

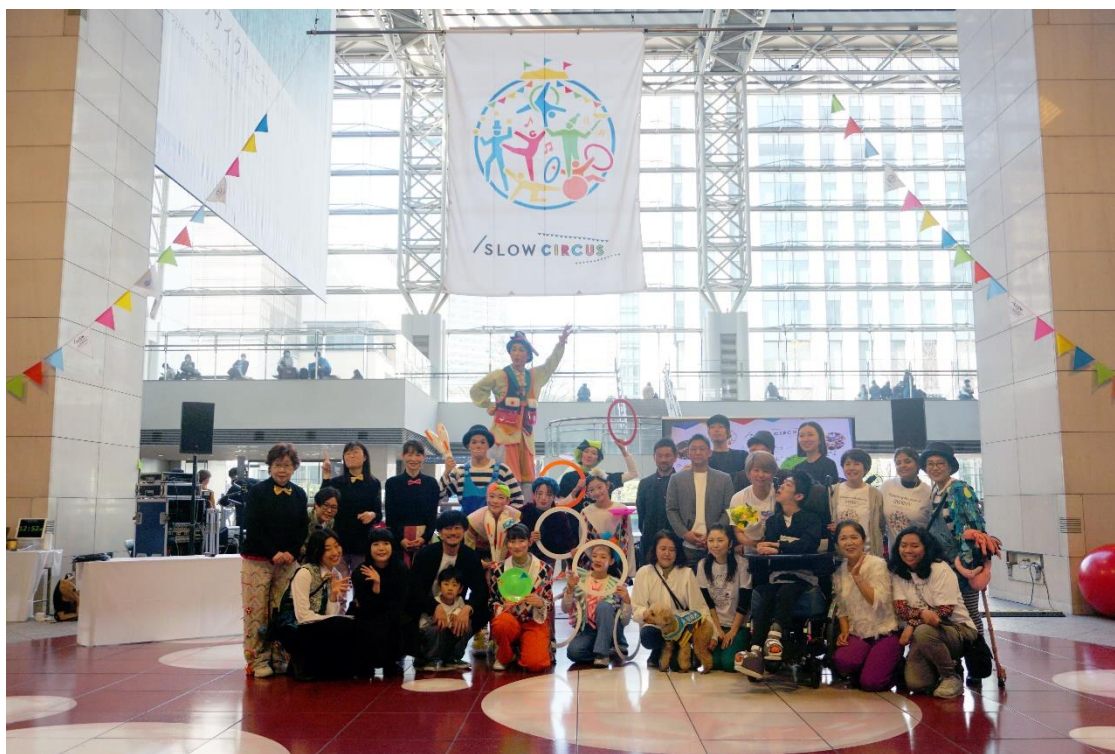
重度心身障害を抱える FUSAKI さんが未経験から5ヶ月特訓した演奏を生披露

EYE XY PAD を操り、100名を超えるの観客を魅了

EYE XY PAD 紹介映像：<https://www.youtube.com/watch?v=xNILQoQk9ig>

テクノロジーを起点とした社会課題の解決やあたらしい表現開発を実践する Dentsu Lab Tokyo(東京都中央区)は、「すべての人をプレイヤーに」を掲げたプロジェクト「ALL PLAYERS WELCOME」の一環として、認定NPO法人スローレーベルと共に重度心身障害を有する FUSAKI さんによる、初のライブパフォーマンスを3月19日(日)みなとみらいフェスティバルにて実施しました。音楽未経験の FUSAKI さんが5か月間の猛特訓の成果を披露し、会場に居合わせた100名を超える観客を魅了、会場は拍手で包まれました。

PROJECT ALL PLAYERS WELCOME -FUSAKI-：<https://www.youtube.com/watch?v=xNILQoQk9ig>



認定NPO法人スローレーベルは、アートの中で、国や分野をこえた共創を生み出し、多様性と調和のある世界の実現に取り組むことを目的とした「SLOW CIRCUS ACADEMY」を運営しています。FUSAKI さんは、本校の第1期生として2022年7月から活動をスタート。今回は新たな試みとして、25年の歴史を誇る「ヨコハマ大道芸 in みなとみらい 21」が生まれ変わった「みなとみらいフェスティバル」にて新感覚サーカスショー「ようこそ SLOW CIRCUS の世界へ」を実施しました。

ショー内では Dentsu Lab Tokyo が開発した目の動きで操作する演奏ツール「EYE XY PAD」で音楽を奏でる FUSAKI さんとディアポロチャンピオンのめぐみ梨華さんによるコラボパフォーマンスを披露。また、ALL PLAYERS WELCOME のトークショーや「EYE XY PAD」の体験会を開催し、観客に誰もが自分を表現するプレイヤーになることができるというメッセージを伝えました。

「SLOW CIRCUS ACADEMY」詳細：<https://www.slowlabel.info/6994/>

パフォーマンス当日の様子

パフォーマンスの前には、スローレーベルの栗栖良依さんと、Dentsu Lab Tokyo の田中直基が ALL PLAYERS WELCOME の立ち上げた経緯やこれまで実施してきたプロジェクトをプレゼンテーション形式で紹介し、今回の演奏に至る背景として FUSAKI さんがこれまで描いてきた絵が EYE XY PAD の活用のヒントになったことを明かしました。

■目線で音を操る FUSAKI さんとディアボロチャンピオンのめぐみ梨華さんが登場

会場を取り囲む 100 人を超えるの観客を前に、FUSAKI さんとめぐみ梨華さんが登場。音楽が始まると FUSAKI さんが目線を動かすことで音楽にエフェクトを加えていき、盛り上がりを演出。その音楽に合わせて、めぐみ梨華さんが巧みにディアボロを操るパフォーマンスを行いました。パフォーマンスが終了すると会場に集った観客から盛大な拍手が巻き起こり、パフォーマーの 2 人を称えました。FUSAKI さんはこれまでの練習の成果を最大限出すことができたと言った様子を楽しんでいました。



■視線入力装置「マイトビー」について語るアフタートーク

意思伝達装置・マイトビー・TCScan・視線入力装置の日本を代表するエキスパートである LIFE HUCK の伊藤直弥さんも交えたアフタートークでは、障がい者が持つクリエイティビティから生まれる新しいプロダクトの可能性について語りました。伊藤さんは視線入力装置「マイトビー」がその意義を伝えつつ、全国の学校にも設置されているものの未だ活用されていない現状を明かしました。



■実際に視線操作を体験「想像以上に難しい」「演奏の凄さがわかった」

プログラムの最後には、FUSAKI さんが演奏中に使用していた「EYE XY PAD」の体験会を実施。会場では、画面に向かって目線を動かすと音楽の音色が変わる様子を 3 名の参加者が体験し、「一点に集中するのがすごく難しい」や「想像以上に難しいので、先程の FUSAKI さんの演奏の凄さがわかった」「すごく精度が高い！」など、体験したことのないツールについて楽しみながら学んでいました。



FUSAKI さんのお母さんはプログラム終了時に「今までゲームをすることも絵を描くことも、音楽を演奏することもできなかったが息子が、時代が進むことでこういったパフォーマンスを実施することができ、様々な人と関わることができました。ありがとうございました。」と観客に向けてその喜びを語りました。

「ようこそ、SLOW CIRCUS の世界へ」詳細

- 日時：2023年3月19日(日) 12:00~13:00
- 場所：クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル
- 住所：〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目3 クイーンズタワーB
- 主催：認定 NPO 法人スローレーベル
- 協力：Dentsu Lab Tokyo

Dentsu Lab Tokyo 田中直基のコメント

初めて会ったときの FUSAKI さんは緊張して、パソコン画面の前で目線を合わせることも難しかったが、5ヶ月間の特訓を経て、成果が発揮された彼らしいパフォーマンスだったと思います。また私自身これまでの ALL PLAYERS WELCOME の舞台では、なかなか生のお客さんの顔や声を見聞きできなかったが、こうやって実際に喜んでる顔や楽しんでいる様子を見れたことは今後の活動へのモチベーションに繋がると思います。

Slow Label 栗栖良依のコメント

FUSAKI の今までで一番格好良い姿が見れたと思います。練習やりハーサルのときはうまく目線が合わず、演奏できないこともありましたが、本番では、めぐみ梨華さんのパフォーマンスに合わせて、音色を変えていたり、抑揚をつけたりと、練習では考えられないパフォーマンスでした。今後は、FUSAKI も手に入れた視線で演奏する音楽という新しい表現方法を、より多くの方に知っていただけるよう、さまざまな場所でパフォーマンスやワークショップを行うことによってコミュニティの輪を広げていきたいと思っています。

EYE XY PAD とは

「EYE XY PAD」は、Dentsu Lab Tokyo が誰でも表現ができるためのツールや環境づくりを目的に展開する ALL PLAYERS WELCOME プロジェクトの傘のもと、音楽など表現に関わる従来のツールを基にしながら、身体性により生じる困難を1つずつ解消し、誰もが自由に表現を拡張するためのオリジナル操作 UI を開発・無償を行うプラットフォーム「ALL PLAYERS TOOL LAB」のツールの1つです。

今回は、四肢麻痺と知的障害を抱えることから楽器やツールを使用しての演奏が難しかった FUSAKI さんが活用することで、自らの意志で音楽による自己表現に挑戦しました。

「EYE XY PAD」の特徴

Ableton Live をベースに目の動きだけでリアルタイムなエフェクト操作やシンセサイザーの演奏が可能な UI を設計。XY 座標ごとに音階やリバーブエフェクトなどの様々なパラメーターを仕込んでおります。目で自由自在に操ることで直感的な音色を出すことが可能です。また、Ableton Live との連携を設定することで、ご自身で制作したエフェクトやシンセサイザーを操作することが可能です。

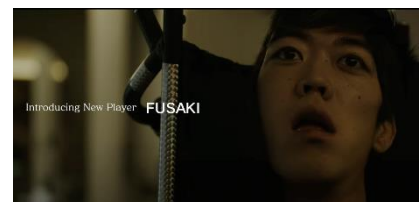


FUSAKI さんのプロフィール

横浜市在住。低酸素脳症による四肢麻痺のため、医療的ケアを受けながら全介助で生活。平日は横浜市西区の生活介護施設に通所、週に2度のカフェ業務ではスイッチを使って接客するなど新しいコミュニケーションの方法を練習中。東京2020パラリンピック開会式出演。

イメージ動画：

<https://vectorincgroup.box.com/s/eena4dhuvdgl6xc1z87kug7x9b5e6mw>



認定 NPO 法人スローレーベルについて



アートの力で、国や分野をこえた共創を生み出し、多様性と調和のある世界の実現に取り組む認定 NPO 法人。2018 年よりシルク・ドゥ・ソレイユのサポートを受け、マイノリティのエンパワメントとコミュニティビルディングの手法としての「ソーシャルサーカス」を日本国内に普及する活動に取り組む。2022 年 7 月に開校した「SLOW CIRCUS ACADEMY」では、第 1 期生として 17 名（内 10 名が障害のある人）が参加。昨年初開催となるイベント「SOCIAL CIRCUS FESTA」で成果発表のパフォーマンスを披露。

www.slowlabel.info

ソーシャルサーカスとは？

ソーシャルサーカスは、サーカス技術の練習や習得を通じて、社会で生き抜くために必要なスキルを総合的に育む体験型の教育プログラムです。世界 75 カ国以上の 300 を超える団体が、貧困・難民・虐待などに起因するマイノリティのエンパワメントとコミュニティビルディングに取り組んでいます。

<https://circus.slowlabel.info/>

Dentsu Lab Tokyo について



Dentsu Lab Tokyo（デンツウラボトウキョー）は、研究・企画・開発が一体となったクリエイティブの R&D 組織です。「PLAYFUL SOLUTION」「おもいよらない」をフィロソフィーとしながら、デジタルテクノロジーとアイデアによって、人の心を動かす表現開発や、いま世の中が求める社会の課題解決を実践しています。

<https://dentsulab.tokyo/>